

仕様書

1. 業務名

インフラマネジメント基盤 (DoboX) データ利活用支援業務

2. 委託期間

令和8年6月2日から令和9年3月31日

3. 目的

広島県では、令和4年度から公共土木施設等に関するあらゆる情報を一元化・オープンデータ化し、外部システムとのデータ連携を可能とするインフラマネジメント基盤「DoboX」を運用している。

本業務は、DoboX のデータを活用した地域課題の解決に有効なアプリケーションやアイデアの創出を通じて、データ利活用の重要性・有用性を広く発信し、次世代を担うデジタル人材の育成等を図ることを目的とする委託業務である。

4. 業務内容

(1) データ利活用イベントの企画支援・運営

DoboX のデータ利活用を推進することを目的とした以下のイベントの企画支援及び運営、データ利活用にかかる技術支援を行うこと。

表-1 令和8年度 DoboX データ利活用イベント (予定)

イベント名		実施時期	概要
DoboX データチャレンジ 2026 (データ利活用コンテスト)	作品募集	令和8年7月～11月	DoboX 等で公開されているオープンデータを活用して、地域課題の解決に有効なアプリケーションやアイデア等を募集し、優秀作品を選考するコンテスト
	最終審査	令和9年2月	
DoboX データチャレンジ 勉強会 (仮称)	—	令和8年5月～12月	DoboX 等で公開されているオープンデータを活用して、地域課題の解決やビジネス創出を担う人材の育成を目指す勉強会
DoboX ハックチャレンジ 2026 (ハッカソン※1)	—	令和8年8月	DoboX および国土交通 DPF (※2) 等で公開されているオープンデータを活用してアプリケーション等の開発を行うイベント

※1 ハッカソン：アイデアソン同様にチームを作り、地域課題に対する意見やアイデアを出し合い、短時間でアプリケーション等を開発するイベント。

※2 国土交通 DPF：国土交通省が推進するデータプラットフォーム

業務の範囲は以下の通りとする。

表-2 令和8年度 DoboX データ利活用イベント企画支援・運営業務の範囲

イベント名	業務内容		
	実施前	実施中	実施後
DoboX データチャレンジ 2026 作品募集・一次審査	<ul style="list-style-type: none"> 作品募集要項作成（作品のテーマやタイプ、留意事項、応募規約等） 審査基準作成（審査項目や評価基準等） サイト※3への案内掲載 	<ul style="list-style-type: none"> 応募作品の確認（作品内容の整理や作品概要の作成、事務局一次審査案作成等） DoboX データチャレンジ 2026に関する問合せ対応及びコンテスト応募者への技術支援 ※4 	—
DoboX データチャレンジ 2026 最終審査会※5	<ul style="list-style-type: none"> 外部審査員の就任依頼随同行（4名を訪問して就任依頼することを想定） 審査委員との連絡調整 事務局審査案作成 表彰準備（賞状（A3サイズ：1枚、A4サイズ：10枚）、クリスタルトロフィー（高さ20cm：1個）） 	<ul style="list-style-type: none"> 会場設営、片付け 参加者受付 司会進行、記録 YouTube 配信 交流会準備 	<ul style="list-style-type: none"> 応募作品報告 審査結果報告 サイト※3への結果掲載 謝金等支払い
DoboX データチャレンジ勉強会（3時間×15回）（20名想定）※5	<ul style="list-style-type: none"> 研修企画 参加者募集 講師依頼 サイト※3への案内掲載 資料等準備 参加者アンケート準備 	<ul style="list-style-type: none"> 会場設営、片付け 参加者受付 司会進行、記録 ファシリテーター（1名を想定：参加者の質問対応や技術支援※4） 参加者アンケート実施 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告 サイト※3への結果掲載 謝金等支払い
DoboX ハックチャレンジ 2026（2日間×1回）（20～30名想定）	<ul style="list-style-type: none"> ハッカソン企画立案 共催/協力団体との連絡調整、打ち合わせ メンター派遣依頼・連絡調整（5名を想定しており、選定・依頼を行う） サイト※2への案内掲載 資料等準備（ハッカソンで使用する資料や物品等） 参加者アンケート準備 	<ul style="list-style-type: none"> 参加者受付 司会進行、記録 ファシリテーター（1名想定：参加者の質問対応や技術支援※4） 参加者アンケート実施 	<ul style="list-style-type: none"> 実施報告 サイト※3への結果掲載 謝金等支払い

※3 DoboX データチャレンジサイト（HP）：<https://dobox-data-challenge.jp/>

※4 技術支援とは、作品応募者やハッカソン参加者からのプログラミングや GIS 等のツールについて、問い合わせや質問があった場合に、技術的な対応・支援することを想定

※5 勉強会、最終審査会、ハッカソンの会場は、広島市中心部を想定（会場借上げ費は、別途）

(2) データ利活用関連サイトの運用保守・機能及びコンテンツ追加

(ア) 運用保守

DoboX データチャレンジサイト (<https://dobox-data-challenge.jp/>) および

DoboX アクティビティサイト (<https://activity.dobox-data-challenge.jp/>) の運用保守を行い、サイトの安定稼働に努めること。障害が発生した際に速やかに復旧が行えるよう、日次のフルバックアップを実施すること。また、事業で実施する各種活動について積極的に情報発信を行うとともに、データ利活用推進に資するサイト改善提案を行うこと。

(イ) 機能追加

データ利活用推進及び地域コミュニティ形成に向けて、表-3 データ利活用関連サイトの機能追加を行うこと。また、各サイト間、DoboX との相互アクセス性を向上すること。詳細な仕様については、協議の上決定する。

表-3 データ利活用関連サイト改善・機能追加要件

データ利活用関連サイト	内容
コンテスト（拡充）	2026 年度のコンテストページを追加する。 過去のコンテスト結果、入賞作品紹介を掲載する。 過去のコンテストアーカイブ動画を視聴できるようにする。
アクティビティ（拡充）	優良事例や関連する取り組みについて随時情報を掲載する。
E ラーニング（新規）	データ利活用に必要な技術やノウハウを習得できるオンライン教材を企画制作・公開する。公的機関などによる関連教材・講座の情報も提供する。

(ウ) 動画コンテンツ制作

DoboX 最終審査会の過去動画をアーカイブ化すること。詳細な仕様については、協議の上決定する。

(エ) 属性情報作成

DoboX 掲載データについて属性情報を作成すること。詳細な仕様については、協議の上決定する。

(オ) 事例紹介等コンテンツ制作

DoboX データ利活用事例や関連する取り組みについて、DoboX データチャレンジ入賞者等に取材してインタビュー記事を作成し、公開すること。詳細な仕様については、協議の上決定する。

(カ) コミュニティツール（Slack 等）の導入

DoboX データの利活用者のコミュニケーションツールを導入し運用すること。

5. スケジュール

本事業のスケジュール（予定）は表-4のとおりとする。
 詳細な実施時期等については、協議の上決定する。

表-4 スケジュール（予定）

	令和8年										令和9年		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
DDC2026 作品募集			→										
最終審査会											●		
ハッカソン					●								
DDC 勉強会			●	●	●	●	●	●	●	●			
UDC2026 支援			○	- - - - -						○	→ ○		
COG2026 支援			- - - - -						○	→ ○			
サイト改善機能追加			→										
運用保守			→										
E ラーニング				→									
動画コンテンツ制作			→									→	
属性情報作成			→										
事例紹介取材・制作			→										
コミュニティツール運用			→										
情報提供、協議報告			→										

6. 業務報告、成果品

(1) 定期報告等

業務の進捗状況や結果について、月1回を目安として報告を行うこと。

協議が必要な場合は、随時打合せを実施することとする。打合せの内容については、受託者が記録を作成し双方確認の上、本県に提出すること。

(2) 成果品

納品を求める成果品および納期限は表-7のとおりとする。

表-7 成果品および納期限

	成果品	形式	納期限
1	業務実施計画書	電子媒体	契約締結後14日以内
2	イベント実施報告書	電子媒体	イベント終了月の定期報告日
3	サイト改善・機能追加要件定義書	電子媒体	令和8年5月の定期報告日
4	サイト改善・機能追加完了報告書	電子媒体	完了後の定期報告日
5	サイト運用保守報告書	電子媒体	月次報告日
6	業務実施報告書	電子媒体	事業完了後7日以内

7. 留意事項

受託者は、業務上知り得た情報および発注者から提供した資料等について、情報漏洩を防止するための適切な措置を講ずるものとし、また第三者に漏らしてはならない。契約解除後、業務完了後も同様とする。

受託者は、委託業務の全部又は一部を他の者に委任し、又は請け負わせてはならない。ただし、書面等によりあらかじめ、発注者の承諾を得た場合は、この限りではない。

本仕様書に疑義が生じた場合、または本仕様書により難しい事由が生じた場合および本仕様書に記載のない事項については、発注者と受託者が協議の上解決を図るものとする。

以 上